

# 10月実施の「家庭ごみ有料化」は市民協働に逆行！

## 熊本市のリサイクル率はワースト1位（中核市40万人以上）

順位 07 年度	自治体名	リサイクル 率 (%)	1日一人当り ごみ排出量 g	有料化 有りは●	容器包装プ ラ分別無●
1	倉敷市	46.5	1226		
2	福山市	39.5	1090		
3	横須賀市	38.2	1147		
4	姫路市	22.1	1189		
4	高松市	22.1	1105	●	
6	岐阜市	21.0	1164		●
7	船橋市	20.9	1180		●
8	大分市	20.3	1201		
9	富山市	20.0	1135		
9	豊田市	20.0	1027		
11	相模原市	18.1	1074		
12	松山市	17.2	909		
13	西宮市	16.5	1224		●
14	宇都宮市	16.0	1228		●
15	長崎市	15.9	1163		
16	尼崎市	15.7	1193		●
17	金沢市	14.5	1254		
18	鹿児島市	11.8	1050		
19	東大阪市	10.1	1344		
20	熊本市	8.9	1185	●	●

10月1日から「家庭ごみ有料化」が市民的なコンセンサスのないままに導入されました。左表のように、熊本市のリサイクルは8.9%、中核市(40万人以上でワースト)1位です。現状は、分別・資源化の「仕組みづくり」を先送りし、「有料化先にあるべき」であり、「不法投棄」などルール違反が

心配されます。「ごみ問題」解決には、行政と事業者・市民の協働の取組みが大切です。日本共産党は、「家庭ごみ有料化」に反対しました。導入に当たっては、おむつ利用者に対する負担軽減を提案し、当初案よりも、無料配布の対象者が広がりました。腹膜透析者への支援も陳情を受け、実施に向け検討中です。

無料袋支援の対象者	年間配布枚数	申請必要の有無
3歳未満の乳幼児	小(150)を月齢に応じて10~300枚	必要なし 出生届後2ヶ月程度で送付
生活保護世帯(在宅)	1人世帯:小(150)70枚 2人世帯:中(300)70枚 3人世帯:大(450)70枚	必要なし 家庭に送付
在宅で紙おむつ使用 要介護3~5 身障手帳1・2級 療育手帳A 精神手帳1級	中(300)を100枚	申請必要(10月1日~) *廃棄物計画課(市役所7階)申請受付 *保健福祉センター申請受付 市民センター、総合支所:申請書配布 市ホームページからもダウンロード可

【控え室から】  
なすまどか

先日の一般質問で取り上げた問題の1つに新型インフルエンザへの対策があります。病院の受け入れ体制、ワクチンの問題、予防対策など、新型インフルエンザへの対策は、待ったなしの課題です。

ただ気になることが一つ。それは、国民健康保険証の期限が切れ、無保険状態の方が、4000世帯もいらっしゃるということです。

こうした方の多くは、何らかの理由で保険料を払えない方です。病気になっても病院窓口で10割を負担することができず、受診を我慢したりして重症化するケースも発生しています。

県下で最も高い保険料を市民に課している熊本市。無保険状態に追い込まれた市民を新型インフルエンザの脅威からどう守るのか?このことが問われていると思います。

天草市では、無保険状態の市民を新型インフルから守る施策として来年1月まで有効の短期保険証を発行し、無保険状態を解消しています。「収入の格差」が「命の格差」とならぬよう、無保険状態の解消に取り組んでいきたいと思えます。

## 日本共産党 市議会だより

NO. 679

2009年10月4日

発行：日本共産党熊本市議団

電話 328-2656

FAX 359-5047

ますだ牧子 上野みえこ なすまどか

メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

熊本市手取本町1-1 議会棟3階

HP: http://www.jcp-kumamoto.com/